

政令番号179 1,3-ジクロロプロペン(異性体混合物)(別名 D-D)

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成30年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.5E+1		25.3				25.3
2	青森県		1.1E+0		1.1				1.1
3	岩手県		3.3E+0		3.3				3.3
4	宮城県		1.5E+1		14.9				14.9
5	秋田県		4.3E+0		4.3				4.3
6	山形県		3.0E-1		0.3				0.3
7	福島県		1.4E+1		14.3				14.3
8	茨城県	1.4E+3	8.2E+0		1,389.2	1.1E+0	5.9E+1	60.1	1,449.3
9	栃木県		2.0E-1		0.2				0.2
10	群馬県		2.0E+0		2.0				2.0
11	埼玉県		1.6E+1		15.8				15.8
12	千葉県	1.8E+3	7.0E-1		1,800.7				1,800.7
13	東京都								
14	神奈川県		1.6E+0		1.6				1.6
15	新潟県		5.8E+0		5.8				5.8
16	富山県		2.0E-1		0.2				0.2
17	石川県		3.0E+1		29.5				29.5
18	福井県		4.4E+0		4.4				4.4
19	山梨県								
20	長野県		4.6E+0		4.6				4.6
21	岐阜県		9.1E+0		9.1				9.1
22	静岡県		1.1E+1		10.9				10.9
23	愛知県		1.7E+1		16.7				16.7
24	三重県		4.0E-1		0.4				0.4
25	滋賀県		1.0E+0		1.0				1.0
26	京都府		9.7E+0		9.7				9.7
27	大阪府	2.6E+2			260.0		2.2E+3	2,200.0	2,460.0
28	兵庫県	7.5E+1	1.3E+1		88.3		3.4E+2	340.0	428.3
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		2.6E+0		2.6				2.6
31	鳥取県		7.0E-1		0.7				0.7
32	島根県		3.8E+0		3.8				3.8
33	岡山県	3.9E+2	2.2E+1		412.0				412.0
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県		2.0E-1		0.2				0.2
36	徳島県		1.7E+0		1.7				1.7
37	香川県								
38	愛媛県	5.3E+2	7.7E+0		537.7		2.6E+5	260,000.0	260,537.7
39	高知県		3.1E+0		3.1				3.1
40	福岡県		7.6E+0		7.6				7.6
41	佐賀県		1.3E+1		12.7				12.7
42	長崎県		7.3E+0		7.3				7.3
43	熊本県		7.9E+0		7.9				7.9
44	大分県		8.8E+0		8.8				8.8
45	宮崎県		2.3E+0		2.3				2.3
46	鹿児島県	2.5E+1	1.3E+0		26.3		1.3E+0	1.3	27.6
47	沖縄県		1.5E+0		1.5				1.5
全	国	4.5E+3	2.9E+2		4,753.3	1.1E+0	2.6E+5	262,601.4	267,354.7

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。